# 令和7年度第1回八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会次第

日 時:令和7年9月30日(火)

時 間:午後2時00分から

会 場:会議室3-4

- 1. 開 会
- 2. 教育長あいさつ
- 3. 議事
  - (1) 八潮市学校適正配置指針・計画 (案) について
- 4. 報告·連絡
- 5. 閉 会

#### 第1章 計画の位置付け等

#### 1. 計画の位置付けと策定の目的

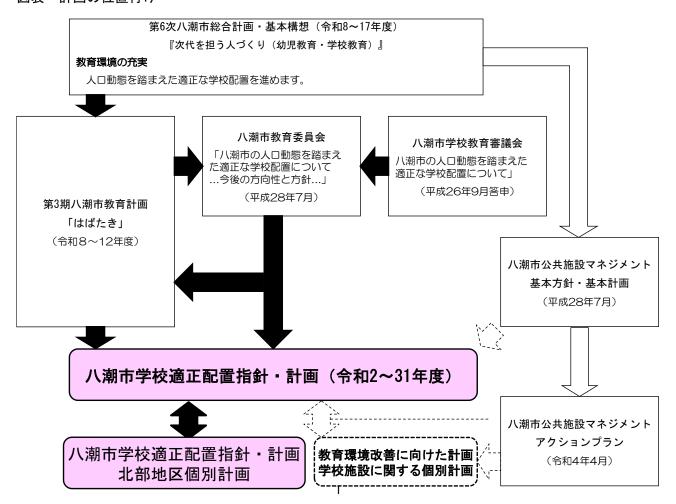
「八潮市学校適正配置指針・計画(以下「本計画」という。)」は、第6次八潮市総合計画・基本構想、第3期八潮市教育計画を踏まえた計画として策定します。

本計画は、本市の市立小中学校における児童生徒の教育環境の維持向上を図るため、児童生徒数の急激な変化、開発の動向、通学距離等の課題、学校の耐用年数を踏まえ、小中一貫教育のさらなる推進等に向けた新たな学校づくりに対応し、学校施設の将来に向けた望ましい配置やあり方の方向性を示すことを目的とします。

また、本市の北部地域では、小中学校の小規模校化が進行する一方で、「北部拠点まちづくり 推進地区まちづくり計画」に基づいた「生活環境や教育環境などに配慮した緑豊かな産業拠点づ くり」や、(仮称)外環八潮パーキングエリア及び(仮称)外環八潮スマートインターチェンジ の整備が進められるなど、学校を取り巻く環境が大きく変化していくことが想定されています。 これらの背景を踏まえ、北部地区の子どもたちに良質で安全な教育環境を提供することができる よう、北部地区における学校のあり方を示す必要があるため、北部地区における適正配置指針・ 計画を示した「北部地区個別計画」を本計画と一体的に策定します。

なお、本計画と連動して、別途、教育環境改善に向けた計画、さらに、長寿命化等の学校施設に関する個別計画等に繋げるよう、本市のアセットマネジメントの取組とも整合した、実現性・ 実効性の高い計画を目指します。

#### 図表 計画の位置付け



# 2. 計画の対象

市立小学校 10 校、市立中学校 5 校、計 15 校と併せて、令和 9 年 4 月に開校予定の新設小学校についても対象とします。

# 図表 計画対象一覧

(令和7年5月1日現在)

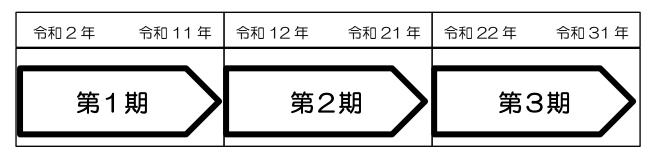
	なま	5€ <i>7</i> ++th	敷地面積	総延床面積	建築年度	児童生	E徒数	学級数	
	名称 -	所在地	(m²)	(m²)	(年度)	普通 学級	支援 学級	普通 学級	支援 学級
	八條小学校	鶴ケ曽根1	22,508	5,238	昭和47年	251	13	12	3
	潮止小学校	南川崎822	16,071	6,590	昭和48年	674	34	23	6
	八幡小学校	中央四丁目21-16	15,259	5,688	昭和41年	384	15	13	3
	大曽根小学校	垳527	20,700	6,016	昭和45年	566	15	18	3
小	松之木小学校	緑町三丁目9-1	15,281	5,554	昭和48年	349	17	12	3
学	中川小学校	大瀬1516	11,553	4,316	昭和48年	266	18	11	3
校	八條北小学校	八條1150	18,910	5,357	昭和51年	70	3	6	1
	大瀬小学校	大瀬三丁目9-1	14,755	5,908	昭和52年	863	20	29	4
	大原小学校	八潮七丁目42-1	17,580	5,318	昭和53年	520	13	19	2
	柳之宮小学校	柳之宮140	12,935	4,688	昭和54年	169	7	7	2
	新設小学校	垳81	14,619	9,884	令和9年	ı	ı	_	-
	小学校 計		180,171	64,557		4,112	155	150	30
	八潮中学校	中央一丁目1-2	27,936	8,694	平成2年	554	6	16	2
	大原中学校	八潮五丁目9-1	23,274	10,216	昭和48年	574	21	15	4
中学	八條中学校	八條555	24,141	5,955	昭和52年	104	8	3	2
学校	八幡中学校	緑町四丁目19-1	20,970	5,801	昭和53年	319	13	10	2
	潮止中学校	古新田530	22,125	5,372	昭和55年	446	13	12	3
	新設中学校予定地	南部東地区	21,065	_	_	J	J	J	_
	中学校計		139,511	36,038		1,997	61	56	13
	小•中学校 合計		319,682	100,595		6,109	216	206	43

<sup>※「</sup>建築年度」は、校舎棟(又は特別教室棟など主要棟)で最も古い建築年度を記入。

#### 3. 計画期間

本計画の計画期間は、令和 2 年度(2020年度)から令和 31 年度(2049年度)までの 30 年間とし、令和 2 年度(2020年度)から令和 11 年度(2029年度)までの 10 年間を第 1 期、令和 12 年度(2030年度)から令和 21 年度(2039年度)までの 10 年間を第 2 期、令和 22 年度(2040年度)から令和 31 年度(2049年度)までの 10 年間を第 3 期とします。

なお、様々な社会的要因の変化に的確に対応していくため、概ね5年ごとに、必要に応じて計画の見直しを行うこととします。



#### 4. 計画策定の進め方と計画書の構成

#### (1) 本計画策定の進め方・考え方

子どもたちは、まちの宝物です。また、その子どもたちが学ぶ学校は、地域のコミュニティの 場でもあります。

まちの宝物である子どもたちを育むために、多くの地域の方々の支援が必要です。子どもたちが地域の大人と深く関わることは、地域への愛を育み、それは郷土愛へと昇華し、心豊かな人格形成へとつながっていきます。

このことは、まちづくりという視点からも必要不可欠な要素であると考えます。

したがって、学校規模の適正配置や統合に関する具体的な検討にあたっては、行政のみならず、 できる限り保護者や地域の方々と活発な意見交換を重ね、地域住民の声を尊重し、共に考えてい く姿勢が肝要です。

そして、児童生徒数の推移等の現状と将来展望、開発動向など多面的な要因を踏まえ、教育上の視点を最優先に、将来にわたって八潮市の子どもたちに良質な教育環境の維持向上を保証する 観点から、様々な可能性を視野に入れた検討を行います。

#### 第1章 計画の位置付け等

- 1. 計画の位置付けと策定の目的
- 2. 計画の対象
- 3. 計画期間

#### 第2章:現状と課題

- 1. 児童生徒数・学級数の推移と将来推計
- 2. 学校施設の概況
- (1) 学校施設の配置と通学区域の状況
- (2) 学校施設の保有状況
- 3. 通学路·通学距離
- 4. 開発動向
- (1) 北部
- (2) 中央部
- (3)南部

#### 作業の進め方

- ①継続的な変化の把握(児童生徒数・学級数、開発動向)
- ②適正配置に係る追加実態把握(通学状況、利用状況・活用状況
- ③学校教育審議会、庁内検討委員会、保護者・学校運営協議会等 説明会

#### 地域別に課題を有する学校の抽出と対応の方向性

- 1. 大規模校
- 2. 小規模校
- 3. 学校予定地関係校

# 第3章:適正規模・適正配置の基本的考え方(仮) (指針・基準)

- 1. 国の動向
- 2. 八潮市が目指す学校教育
- 3. 教育環境のあり方
- 4. 学校の適正規模についての考え方(指針・基準)
- 5. 学校の適正配置についての考え方(指針・基準)

# 第4章:適正配置の方向性の検討(仮)

1. 北部地区における児童生徒数の減少について

# 第5章:適正配置の方向性(計画)

- 1. 地域別方向性
- (1) 北部
- (2) 中央部
- (3)南部

(反映)

#### 第6章:計画の見直し等について

- 1. 計画の見直し
- 2. 今後の進め方

### 教育環境改善に向けた計画、学校施設に関する個別施 設計画等の策定

(反映)

#### 第2章 現状と課題

- 1. 児童生徒数・学級数の推移と将来推計
- (1) 児童生徒数・学級数の推計方法
- ①令和6(2024)年4月1日現在の住民基本台帳人口(0~49歳)を基準人口として、各通学区域・各年齢・各年度ごとに令和31(2049)年まで、コーホート要因法\*を用いて推計した人口に、学齢簿対象人口と実際の就学者数の比率(以下「就学率」という。)を乗じて推計しました。
- ②死亡に関する仮定値(生残率)は、社人研「日本の将来推計人口」(令和5年4月)の男女、年齢別将来生命表の死亡率に、令和2(2020)年の生命表の埼玉県と全国の死亡率の比を乗じて補正することにより、八潮市の死亡率とし、これを1から減じることで、生残率の仮定値としました。
- ③出生に関する仮定値のうち、子ども女性比(〇歳人口と15~49歳女性人口の比率。出生率の代替となる指標として用いられる。)については、平成31年~令和6年の各年1月1日時点の住民基本台帳を用いて各年の値を計算し、推計期間中はその平均値で一定であると仮定しました。また、地域差を考慮するため、都市計画マスタープランを参考に、八條地域(八條小学校、松之木小学校、八條北小学校、八條中学校)・潮止地域(潮止小学校、大曽根小学校、中川小学校、大瀬小学校、新設小学校、八潮中学校、潮止中学校)・八幡地域(八幡小学校、大原小学校、柳之宮小学校、大原中学校、八幡中学校)の3地域別に設定しました。
- ④出生に関する仮定値のうち、出生性比については、社人研「日本の地域別将来人口 令和5 (2023) 年推計」(令和5年12月)の八潮市の仮定値を参考に、推計期間中は男:女=100:105.1で一定であると仮定しました。
- ⑤転入出に関する仮定値(純移動率)は、平成31年~令和6年の各年1月1日時点の住民 基本台帳を用いて各年の年齢別・男女別の移動率を計算し、推計期間中はその平均値で一定 であると仮定しました。また、地域差を考慮するため、子ども女性比と同様に、八條地域・ 潮止地域・八幡地域の3地域別に設定しました。
- ⑥土地区画整理事業による計画人口の増加分については、第6次八潮市総合計画策定に向けた人口推計と同様の方法で令和31(2049)年まで算出し、事業の施行地域により、各地域に振り分けました。平成27(2015)~令和5(2023)年の転入者人口の年齢3階級別の構成比の平均値によって0~14歳と15~64歳の増加人口として算出し、0~14歳人口を15等分、15~64歳人口を50等分することで、0~49歳の各地域別、各年齢別増加人口としました。さらに、各地域別、各年齢別増加人口としました。
- ⑦各学校の就学率は、令和2年度から令和6年度までの1年生の在籍者数の合計を、令和2年度から令和6年度までの学齢簿対象人口(小学校は6歳、中学校は12歳)の合計で除すことで仮定値を設定しました。就学率は、国私立等、指定校以外の学校へ就学する児童生徒数を加味して推計するための仮定値です。
- ⑧学級数は、各学校・各学年の児童生徒数の推計値を、1学級の上限人数(35人。ただし、 令和8(2026)年の中学校2,3年生及び令和9(2027)年の中学校3年生は40人) で除して推計しました。なお、小数点以下は切り上げ、特別支援学級は考慮していません(全

児童生徒が通常学級に在籍すると仮定)。

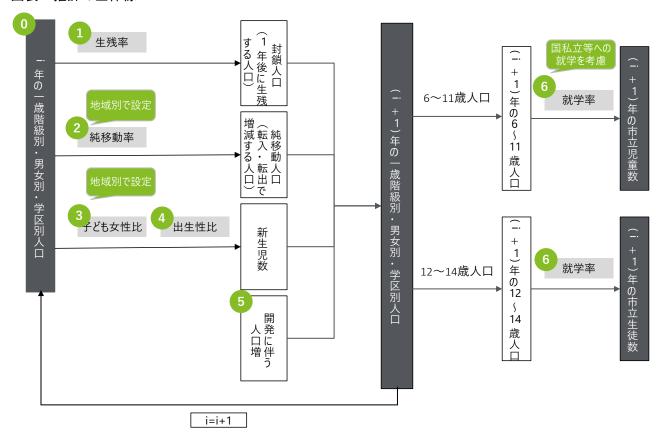
⑨学校配置の地域区分は、次の通りとしました。

#### 図表 学校配置の地域区分

地区	小学校	中学校
北部	八條小学校、八條北小学校	八條中学校
中央部	八幡小学校、松之木小学校、柳之宮小学校	八潮中学校、八幡中学校
南部	潮止小学校、大曽根小学校、中川小学校大瀬小学校、大原小学校、新設小学校	大原中学校、潮止中学校

<sup>※</sup>コーホート要因法:年齢別人口の加齢に伴って生ずる年々の変化を、その要因(死亡、出生及び人口移動)ごとに計算して将来の人口を求める方法。

#### 図表 推計の全体像



#### 図表 推計の前提条件

No	項目	条件
1	基準となる人口	令和6年4月1日時点の住民基本台帳人口
2	推計期間	令和6年(2024年)から令和31年(2049年)まで
3	新設校の扱い	令和 9 年(2027 年)に開校と仮定
4	学級数推計	1 学級あたり 35 人 (ただし令和 8 (2026) 年の中学校 2,3 年生と令和 9 (2027) 年の中学校 3 年生は 40 人) で計算し、特別支援学級は考慮しない

# 図表 各種パラメータ設定の考え方

No	項目	出所	考え方
1	生残率	社人研 「日本の地域別 将来推計人口」 厚生労働省 「生命表」	社人研「日本の将来推計人口」(令和5年4月)の男女、年齢別将来生命表の死亡率に、令和2(2020)年の生命表の埼玉県と全国の死亡率の比を乗じて補正することにより、八潮市の死亡率とし、これを1から減じることで生残率を計算した。
2	純移動率	埼玉県 「埼玉県町(丁) 字別人口調査」	H31~R6 の各年1月1日人口を基に、各年の年齢別・男女別 純移動率を計算し、推計期間中はその平均値で一定と仮定 都市計画マスタープランにて区分された3地域(八條、潮止、 八幡)ごとに計算した。
3	子ども 女性比	埼玉県 「埼玉県町(丁) 字別人口調査」	H31~R6 の各年1月1日時点の0歳人口と15~49歳女性人口の比率を計算し、推計期間中はその平均値で一定と仮定都市計画マスタープランにて区分された3地域(八條、潮止、八幡)ごとに計算した。
4	出生性比	社人研 「日本の地域別 将来推計人口」	推計期間中、男:女=105.1:100 で一定と仮定。
5	開発に伴う人口増	八潮市資料	土地区画整理事業地区における当初人口と計画人口の差分を開発人口と想定し、事業終期まで毎年同人数が増加すると仮定。 増加分は H27~R5 の転入者数の男女比・年齢構成に基づき配分。
6	就学率	八潮市資料	R2~R6 の各年 5 月 1 日時点 (R6 のみ 4 月 1 日時点)の「1年生の在籍者数/1 年生の学齢簿対象者数」を計算し、推計期間中はその平均で一定と仮定。

#### (2) 市立小・中学校の児童生徒数の将来推計

#### ①児童生徒数の推移と将来推計

#### 図表 児童生徒数の推移と将来推計



※児童生徒数には、特別支援学級在籍児童生徒数を含む。

- ✓ 児童生徒数は、今後約 10 年間は減少傾向で推移し、その後増加傾向に転じる見込み。
- ✓ 今後25年間の児童生徒数は、概ね5,800人から7,000人で推移する見込み。

#### ②地域別児童数の将来推計(小学校)

#### 図表 地域別児童数の将来推計



※児童数には、特別支援学級在籍児童数を含む。

- ✓ 市全体の小学校の児童数は、2032年頃まで減少し、以後増加に転ずる見込み。
- ✓ 北部及び中央部では、児童数の減少が続く見込み。
- ✓ 南部では、児童数は 2032 年頃まで概ね 2,900 人程度で推移し、以後増加に転ずる見込み。

#### ③地域別生徒数の将来推計(中学校)

#### 図表 地域別生徒数の将来推計



※生徒数には、特別支援学級在籍生徒数を含む。

- ✓ 市全体の中学校の生徒数は、2032 年頃まで概ね 2,000 人程度で推移した後、一時的に減少するものの中長期的には増加傾向となる見込み。
- ✓ 北部では、生徒数の減少が続く見込み。
- ✓ 中央部では、2036年頃まで生徒数の減少が続き、その後は増加に転じる見込み。
- ✓ 南部では、生徒数が概ね増加が続く見込み。

#### ④学校別児童生徒数・学級数の将来推計と最大教室数

※児童生徒数には、特別支援学級在籍児童生徒数を含む。

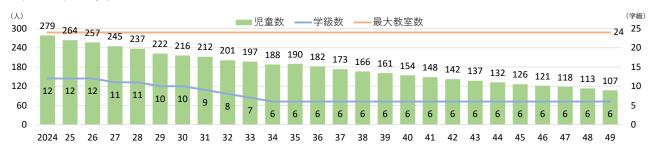
※学級数には、特別支援学級を含まない。

※最大教室数は、令和7年4月現在、普通教室として使用可能な教室数。

※2024年、2025年の値は実績値。2026年以降は推計値。

#### I. 北部

#### 図表 八條小学校



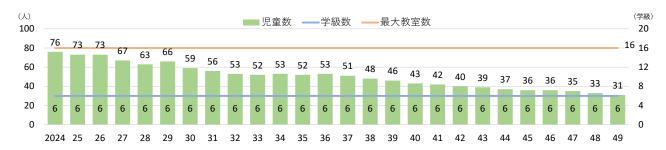
#### 児童数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	45	45	46	35	39	29	36	35	$\mathbb{S}$	32	31	30	28	27	26	25	24	23	22	21	21	20	19	19	18	17
2年	40	45	40	44	34	38	28	36	34	32	31	30	29	27	26	26	25	24	23	22	21	20	19	19	18	17
3年	44	43	42	40	44	34	38	28	36	34	32	31	30	29	27	26	26	25	24	23	22	21	20	19	19	18
4年	39	43	42	41	39	43	34	38	28	35	33	32	31	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	20	19	18
5年	45	41	45	41	40	38	42	33	37	27	34	33	31	30	29	28	26	25	24	24	23	22	21	20	19	18
6年	66	47	42	44	41	40	38	42	$\mathbb{S}$	37	27	34	33	31	30	29	27	26	25	24	23	22	22	21	20	19
合計	279	264	257	245	237	222	216	212	201	197	188	190	182	173	166	161	154	148	142	137	132	126	121	118	113	107

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	2	2	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2年	2	2	2	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3年	2	2	2	2	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4年	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5年	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6年	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	12	12	12	11	11	10	10	0	8	7	6	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	9	6	6	6

- ✓ 児童数は、減少傾向が続く見込み。
- ✓ 2034年以降は、すべての学年で1学年・1学級の状態となる見込み。

#### 図表 八條北小学校



#### 児童数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	13	10	15	10	9	10	9	10	10	0	0	ω	8	8	7	7	7	7	9	6	6	6	6	6	5	5
2年	7	11	13	14	9	8	10	6	10	10	0	0	8	8	8	7	7	7	9	6	6	6	6	5	5	5
3年	13	9	14	13	14	9	8	10	6	10	10	9	9	8	8	8	7	7	7	6	6	6	6	6	5	5
4年	15	16	5	14	13	14	0	8	10	6	10	10	9	9	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	5
5年	12	16	11	5	13	12	14	9	8	0	9	10	9	9	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	5
6年	16	11	15	11	5	13	12	13	9	8	0	9	10	9	9	8	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6
合計	76	73	73	67	63	66	59	56	53	52	53	52	53	51	48	46	43	42	40	39	37	36	36	35	33	31

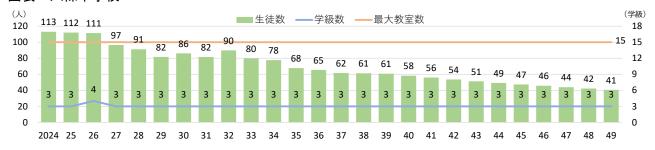
#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

- ✓ 児童数は、減少傾向が続く見込み。
- ✓ すべての学年で1学年・1学級の状態が続く見込み。
- ✓ 早ければ 2031 年に複式学級が発生し、その後も複式学級が続く見込み。

※複式学級:小学校では、2つ以上の学年の合計人数が16人(1年生を含む場合は8人)以下の場合、2つ以上の学年で1つの学級を編成する。

#### 図表 八條中学校



#### 生徒数

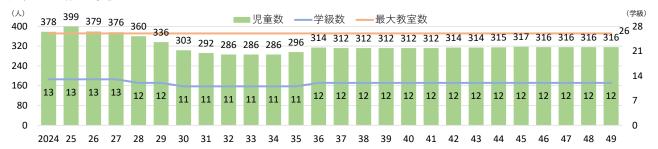
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	39	96	32	28	32	23	88	27	31	22	25	21	20	21	20	20	19	18	17	17	16	15	15	14	14	13
2年	40	37	38	32	28	32	22	32	27	31	22	25	21	20	21	20	19	19	18	17	16	16	15	15	14	14
3年	34	8	42	37	31	27	31	22	32	27	30	22	25	20	20	21	20	19	18	18	17	16	16	15	14	14
合計	113	112	111	97	91	82	86	82	90	80	78	68	65	62	61	61	58	56	54	51	49	47	46	44	42	41

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3年	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	3	3	4	ω	3	Ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	ω	ω	ω	3	3	ω	ω	ω	3	3	3

- ✓ 生徒数は、減少傾向が続く見込み。
- ✓ 2027年以降、すべての学年で、1学年・1学級の状態となる見込み。

#### Ⅱ. 中央部

#### 図表 八幡小学校



#### 児童数

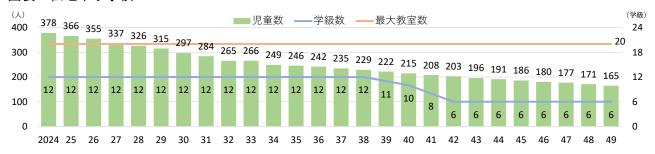
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	64	65	58	51	53	43	33	53	53	52	52	52	52	52	52	52	52	52	53	53	53	53	52	52	52	53
2年	62	67	64	58	51	52	43	33	53	52	52	52	52	51	51	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52
3年	68	63	67	65	59	51	53	43	$\infty$	53	53	53	52	52	52	52	52	52	53	53	53	53	53	53	53	53
4年	59	67	65	67	65	58	51	53	43	33	53	53	52	52	52	52	52	52	52	52	53	53	53	53	53	52
5年	74	58	71	64	67	65	58	51	53	43	33	53	53	52	52	52	52	52	52	52	52	53	53	53	53	53
6年	51	79	54	71	65	67	65	59	51	53	43	33	53	53	53	52	52	52	52	52	52	53	53	53	53	53
合計	378	399	379	376	360	336	303	292	286	286	286	296	314	312	312	312	312	312	314	314	315	317	316	316	316	316

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
2年	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3年	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5年	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
6年	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	13	13	13	13	12	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

- ✓ 児童数は、2034年頃まで減少し、以後は320人前後で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、12~13学級で推移する見込み。

#### 図表 松之木小学校



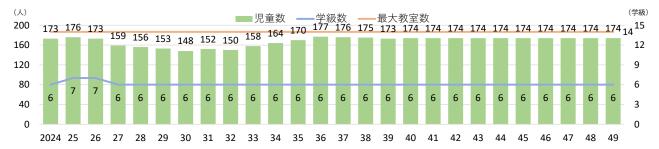
#### 児童数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	63	58	64	40	59	43	43	45	43	42	41	40	39	37	36	35	34	33	33	31	31	30	29	28	27	26
2年	51	64	56	63	39	58	42	42	44	42	41	40	39	38	37	36	34	33	32	32	31	30	29	29	27	26
3年	69	51	62	56	63	39	58	42	42	44	43	41	40	39	38	37	36	34	34	33	32	31	30	29	29	28
4年	52	70	52	61	55	62	39	57	42	41	43	42	41	40	39	37	36	35	34	33	32	31	30	30	29	28
5年	69	54	67	51	59	54	61	38	56	41	40	43	41	40	39	38	37	36	35	33	32	32	31	30	29	28
6年	74	69	54	66	51	59	54	60	38	56	41	40	42	41	40	39	38	37	35	34	33	32	31	31	30	29
合計	378	366	355	337	326	315	297	284	265	266	249	246	242	235	229	222	215	208	203	196	191	186	180	177	171	165

																						_				
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
6年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	10	8	6	6	6	6	6	6	6	6

- ✓ 今後、児童数は減少傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、2039年頃から1学年・1学級の状態となる学年が出現する見込み。

#### 図表 柳之宮小学校



#### 児童数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	24	32	32	22	23	23	21	31	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
2年	26	26	26	31	21	23	23	21	31	30	30	29	28	29	29	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
3年	27	25	26	27	32	22	23	23	21	31	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
4年	38	26	27	26	27	32	22	23	23	21	31	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
5年	28	39	26	27	26	27	32	22	23	23	21	31	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
6年	30	28	36	26	27	26	27	32	22	23	23	21	31	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
合計	173	176	173	159	156	153	148	152	150	158	164	170	177	176	175	173	174	174	174	174	174	174	174	174	174	174

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5年	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6年	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

- ✓ 児童数は、2030年頃まで減少し、その後増加傾向に転じた後に170人前後で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、概ねすべての学年で1学年・1学級の状態が続く見込み。

#### 図表 八潮中学校



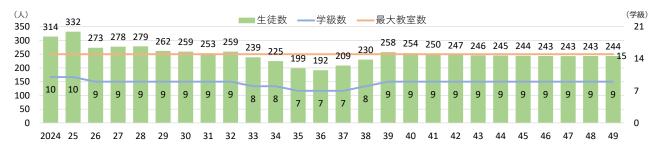
#### 生徒数

	2024	25	26	27	28	20	30	21	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	13	44	45	46	47	18	19
1年	178		185	184	187	184	179	186	155	145		117	0	165	0		175	_	74	189		201			216	221
2年	183	179	203	184	183	187	183			155		151	117			167	170					193			211	215
3年	218	186	177	202	183	182	186	182	177	184	154	144	150	116	97	164	166	169	173	178	182	187	192	199	204	210
合計	579	560	564	570	554	553	548	546	518	484	450	412	365	379	430	502	511	523	535	550	564	581	598	615	631	646

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	5	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	4	3	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	7	7	7
2年	5	5	6	6	6	6	6	6	6	5	5	7	4	3	Ŋ	5	5	5	6	6	9	6	6	6	7	7
3年	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6	5	7	5	4	ω	5	5	5	5	6	9	6	6	6	6	6
合計	16	16	17	18	18	18	18	18	17	16	15	14	12	12	13	15	15	16	17	18	18	18	18	19	20	20

- ✓ 生徒数は、2024年をピークに2036年まで減少し、以後は微増で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、12~20学級で推移する見込み。

#### 図表 八幡中学校



#### 生徒数

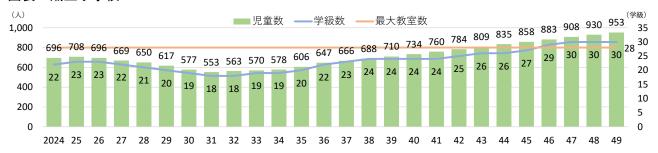
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	92	107	101	88	92	84	85	85	91	65	71	64	57	88	86	85	84	83	82	82	82	82	81	82	82	82
2年	128	96	90	99	86	91	83	84	84	89	64	70	9	57	87	85	84	83	8	81	81	81	80	80	81	81
3年	94	129	83	91	100	87	92	84	85	85	90	64	71	64	57	88	86	85	88	83	82	82	82	81	81	81
合計	314	332	273	278	279	262	259	253	259	239	225	199	192	209	230	258	254	250	247	246	245	244	243	243	243	244

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2年	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
3年	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
合計	10	10	9	9	9	9	ω	0	9	8	7	6	6	7	8	9	9	ω	9	9	9	9	9	9	9	9

- ✓ 生徒数は、2025年をピークに2036年まで減少、以後は240人前後で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、8~10学級で推移する見込みで、一時的に小規模校となる恐れがある。

#### Ⅲ. 南部

#### 図表 潮止小学校



#### 児童数

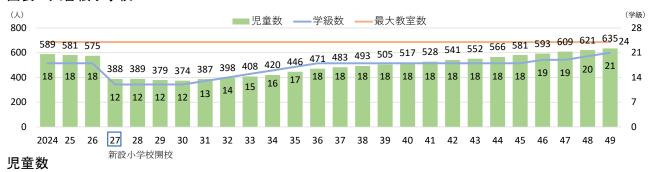
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	117	129	95	99	99	84	76	101	103	106	109	113	116	121	125	130	134	140	143	148	152	155	160	164	167	171
2年	114	118	126	94	98	98	84	75	100	103	105	108	112	115	120	123	129	133	138	141	146	150	153	158	161	165
3年	113	111	115	124	93	97	97	83	75	99	101	104	107	111	114	118	122	127	131	136	139	143	147	151	155	159
4年	126	116	116	116	125	94	98	99	84	76	101	103	106	108	112	115	119	123	128	132	137	140	144	148	152	156
5年	105	128	118	117	117	126	95	99	100	85	76	101	103	106	109	113	116	120	123	128	132	137	141	145	149	152
6年	121	106	126	119	118	118	127	96	101	101	86	77	103	105	108	111	114	117	121	124	129	133	138	142	146	150
合計	696	708	696	669	650	617	577	553	563	570	578	606	647	666	688	710	734	760	784	809	835	858	883	908	930	953

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	4	4	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5
2年	4	4	4	ω	3	3	ω	ω	3	ω	ω	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5
3年	4	4	4	4	3	3	ω	ω	3	ω	ω	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
4年	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5
5年	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5
6年	3	ω	4	4	4	4	4	ω	3	ω	ω	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5
合計	22	23	23	22	21	20	19	18	18	19	19	20	22	23	24	24	24	24	25	26	26	27	29	30	30	30

- ✓ 児童数は、2031年頃から増加傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、18~30学級で推移する見込み。また、一時期に教室不足が発生する可能性がある。

#### 図表 大曽根小学校

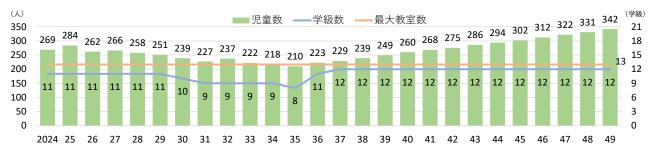


#### 1年 98 74 90 98 4年 110 5年 93 110 92 97 65 61 93 111 94 64 65 85 93 97 100

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	4	4	4	4
2年	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	4	4
3年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	ω	3	3	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	4
4年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	ω	3	3	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3
5年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
6年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3
合計	18	18	18	12	12	12	12	13	14	15	16	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	20	21

- ✓ 児童数は、新設小学校の開校後も概ね増加傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、14~21学級で推移する見込み。

#### 図表 中川小学校



#### 児童数

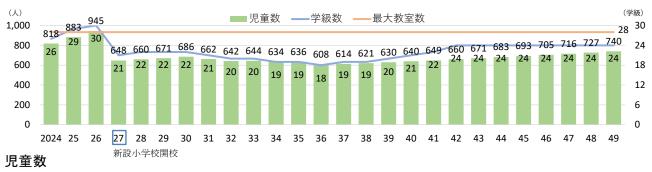
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	44	47	27	50	42	46	29	35	35	36	37	39	40	42	44	46	48	49	50	52	53	55	57	59	60	62
2年	49	50	45	27	50	41	46	28	35	35	36	37	39	40	42	44	46	47	48	50	51	53	54	56	58	60
3年	53	51	41	44	27	49	41	45	28	34	35	35	37	38	40	42	43	45	46	48	49	50	52	54	55	57
4年	44	53	51	42	45	27	50	41	46	29	35	35	36	37	39	40	42	44	45	47	48	49	51	52	54	56
5年	33	46	52	51	42	45	28	50	42	46	29	35	35	36	37	39	41	42	44	45	47	48	49	51	53	54
6年	46	37	46	52	52	43	45	28	51	42	46	29	36	36	37	38	40	41	42	44	46	47	49	50	51	53
合計	269	284	262	266	258	251	239	227	237	222	218	210	223	229	239	249	260	268	275	286	294	302	312	322	331	342

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
2年	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3年	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
4年	2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5年	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
6年	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	11	11	11	11	11	11	10	9	9	9	0	8	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

- ✓ 児童数は、2035年頃まで減少傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、2035年頃まで、1学年・1学級の状態となる学年が発生する見込み。

#### 図表 大瀬小学校

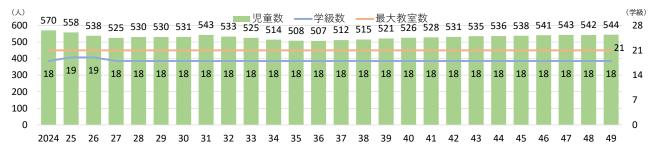


	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	162	181	169	100	115	102	133	98	100	102	103	104	105	106	108	110	112	115	117	119	121	122	124	127	128	131
2年	155	159	191	119	99	113	101	132	97	99	101	102	103	104	105	107	109	111	113	115	117	119	120	122	125	127
3年	147	152	163	119	117	98	112	100	130	96	98	100	101	102	102	104	106	107	109	111	114	115	117	118	120	123
4年	117	146	148	118	120	118	99	113	101	131	97	99	101	101	102	103	105	106	108	110	112	114	116	118	119	121
5年	126	117	154	90	118	121	119	99	114	102	132	98	99	101	102	103	104	105	107	109	110	112	115	116	118	119
6年	111	128	120	102	91	119	122	120	100	114	103	133	99	100	102	103	104	105	106	107	109	111	113	115	117	119
合計	818	883	945	648	660	671	686	662	642	644	634	636	608	614	621	630	640	649	660	671	683	693	705	716	727	740

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	5	6	5	3	4	3	4	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
2年	5	5	6	4	3	4	3	4	3	3	ω	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3年	5	5	5	4	4	3	4	3	4	3	ω	3	3	3	3	ω	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4年	4	5	5	4	4	4	3	4	3	4	ω	3	3	3	3	ω	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5年	4	4	5	3	4	4	4	3	4	3	4	3	3	3	3	ω	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
6年	3	4	4	3	3	4	4	4	3	4	ω	4	3	3	3	ω	თ	3	4	4	4	4	4	4	4	4
合計	26	29	30	21	22	22	22	21	20	20	19	19	18	19	19	20	21	22	24	24	24	24	24	24	24	24

- ✓ 新設小学校開校後の児童数は、概ね横ばいで推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、18~24学級で推移する見込み。

#### 図表 大原小学校



#### 児童数

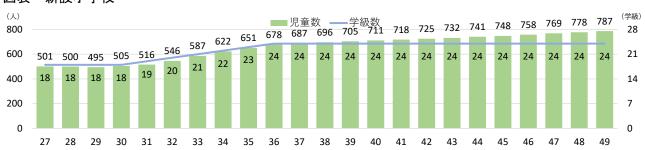
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	85	73	91	91	96	90	87	82	82	83	84	85	85	86	87	88	89	89	89	90	90	91	91	91	90	90
2年	88	85	71	90	91	95	89	87	82	82	83	83	84	85	86	87	88	88	88	89	89	89	90	90	90	90
3年	95	87	87	73	92	92	97	91	88	83	83	84	85	86	86	87	88	89	89	89	90	90	91	91	91	91
4年	106	94	90	87	73	92	92	97	91	88	83	84	85	85	86	87	87	88	89	89	89	90	90	91	91	91
5年	87	108	93	90	87	73	92	93	97	91	89	83	84	85	85	86	87	87	88	89	89	89	90	90	90	91
6年	109	111	106	94	91	88	74	93	93	98	92	89	84	85	85	86	87	87	88	89	89	89	89	90	90	91
合計	570	558	538	525	530	530	531	543	533	525	514	508	507	512	515	521	526	528	531	535	536	538	541	543	542	544

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	3	3	3	ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	3	3	З	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2年	3	3	3	ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
3年	3	3	3	ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4年	3	3	3	Ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
5年	3	4	3	ω	3	3	ω	3	3	3	ω	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
6年	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
合計	18	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

- ✓ 児童数は、概ね横ばいで推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、18学級の状態が続く見込み。

#### 図表 新設小学校



#### 児童数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	-	-	-	72	80	87	87	111	112	114	115	117	117	119	120	123	123	125	126	127	129	131	133	135	136	138
2年	-	-	-	81	72	79	86	86	110	111	113	114	115	116	118	119	121	122	123	125	125	127	129	131	133	134
3年	-	-	-	97	81	71	78	85	85	108	110	111	112	114	115	116	117	119	120	121	123	123	125	127	129	131
4年	-	-	-	76	98	81	72	79	86	86	109	111	112	113	115	116	117	118	120	120	122	123	124	126	128	129
5年	-	-	-	91	77	99	82	72	80	87	87	110	111	113	114	116	116	117	118	120	121	122	124	125	127	128
6年	-	-	-	84	92	78	100	83	73	81	88	88	111	112	114	115	117	117	118	119	121	122	123	125	125	127
合計	-	-	-	501	500	495	505	516	546	587	622	651	678	687	696	705	711	718	725	732	741	748	758	769	778	787

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	-	-	-	3	3	3	ω	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
2年	-	-	-	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3年	-	-	-	3	3	3	ω	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4年	-	-	-	3	3	3	ω	ω	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5年	-	-	-	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
6年	-	-	-	3	3	3	ω	3	3	3	ω	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
合計	-	-	-	18	18	18	18	19	20	21	S	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24

- ✓ 児童数は増加傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、18学級~24学級で推移する見込み。

#### 図表 大原中学校



#### 生徒数

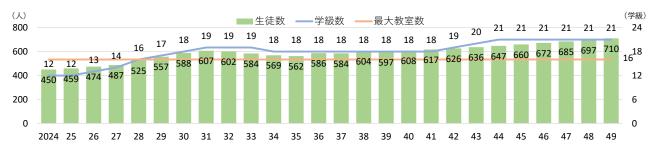
	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	200	194	161	190	183	179	173	173	192	189	201	207	197	182	182	184	185	186	186	186	187	188	189	189	189	190
2年	202	200	194	159	189	181	178	171	172	190	188	199	205	195	180	181	183	183	184	184	184	185	186	186	186	187
3年	179	201	186	198	162	192	184	181	174	175	194	191	202	209	199	183	184	185	185	186	186	186	187	188	188	189
合計	581	595	541	547	534	553	535	526	538	554	582	597	604	585	561	549	552	554	555	556	557	559	562	564	564	565

#### 学級数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	6	5	5	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
2年	5	5	5	5	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
3年	5	5	5	5	5	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	16	15	15	16	17	18	17	16	16	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

- ✓ 生徒数は、2036年頃をピークに増加し、その後は560人前後で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、今後25年間、15~18学級で推移する見込み。

#### 図表 潮止中学校



#### 生徒数

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	148	157	159	171	195	191	203	213	186	185	197	179	209	195	199	203	206	210	213	216	220	225	229	234	238	242
2年	151	148	157	159	172	195	191	203	213	186	185	197	179	209	196	199	203	206	209	212	216	220	224	228	233	237
3年	151	154	158	157	159	172	195	191	203	213	186	185	197	180	209	195	199	202	205	208	211	215	219	224	227	231
合計	450	459	474	487	525	557	588	607	602	584	569	562	586	584	604	597	608	617	626	636	647	660	672	685	697	710

	2024	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
1年	4	4	5	5	6	6	9	7	6	6	0	6	6	0	6	6	6	0	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	4	4	4	5	5	6	9	6	7	6	0	6	6	9	6	6	6	0	9	7	7	7	7	7	7	7
3年	4	4	4	4	5	5	9	6	6	7	9	6	6	9	6	6	6	9	9	6	7	7	7	7	7	7
合計	12	12	13	14	16	17	18	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	19	20	21	21	21	21	21	21

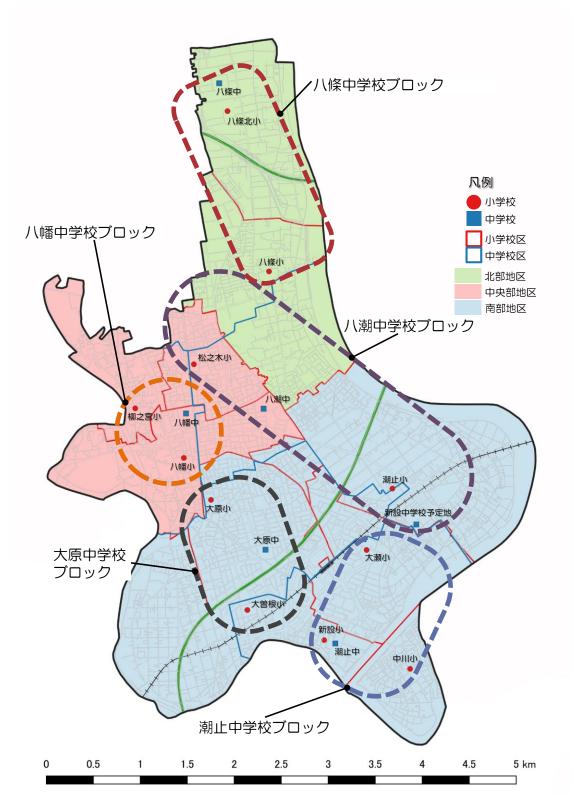
- ✓ 生徒数は概ね増加傾向で推移する見込み。
- ✓ 学級数は、12~21 学級で推移する見込みで、教室不足が発生する可能性がある。

#### 2. 学校施設の概況

#### (1) 学校施設の配置と通学区域の状況

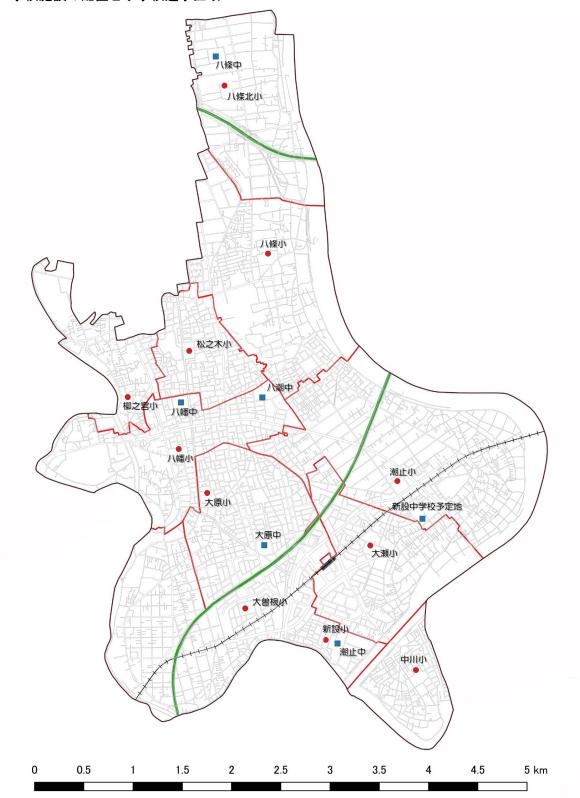
市立小中学校施設の配置と通学区域の状況は、以下に示す通りとなっています。 小中一貫教育の推進のため、5つの中学校ブロックが構成されています。

図表 学校施設の配置と通学区域の状況



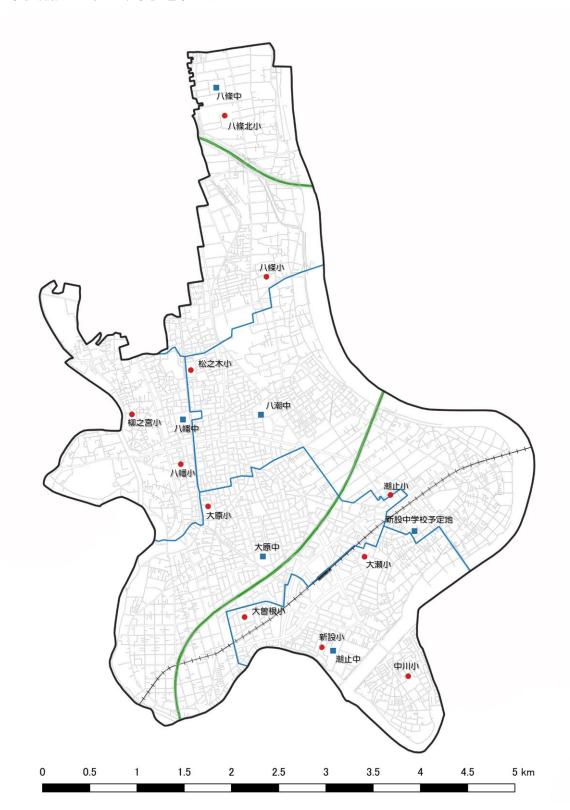
市立小中学校施設の配置と小学校通学区域の状況は、以下の通りとなっています。

図表 学校施設の配置と小学校通学区域



市立小中学校施設の配置と中学校通学区域の状況は、以下の通りとなっています。

図表 学校施設の配置と中学校通学区域



#### (2) 学校施設の保有状況

#### ①普通教室の状況

普通教室は、通常の授業を受けるための教室で、学級ごとに教室が割り当てられ、児童・生徒 は一日の大半を教室で過ごします。

#### 図表 小中学校の普通教室の状況

			学級数		最大
区分	学校名	通常学級	特別支援 学級	合計	教室数
	八條小	12	3	15	24
	潮止小	23	60	29	28
	八幡小	13	3	16	26
	大曽根小	18	3	21	24
小	松之木小	12	თ	15	20
学	中川小	11	3	14	13
校	八條北小	6	1	7	16
	大瀬小	29	4	33	28
	大原小	19	2	21	21
	柳之宮小	7	2	0	14
	新設小				_
	八潮中	16	2	18	23
中	大原中	15	4	19	28
学	八條中	3	2	5	15
校	八幡中	10	2	12	15
	潮止中	12	3	15	16

<sup>※「</sup>学級数」は、令和7年5月1日現在の学級数。

#### ②特別教室等の状況

学校の授業の時間は、小学校で45分・中学校で50分となっており、限られた時間内で効率よく授業を展開しなければなりません。このため、音楽室や理科室等、特別な道具や器具を利用するために、用途を固定した特別教室が必要となります。

また、きめ細かな指導や支援を実践するには、少人数教室等が重要なスペースとなります。

児童会室・生徒会室や教育相談室等については、児童・生徒の自主的・社会的な体験をしたり、 悩み等を相談したりする、児童・生徒のためのスペースです。

文部科学省の「小学校設置基準」及び「中学校設置基準」第9条には「校舎に備えるべき施設」として、次のように定めています。

- 1. 教室(普通教室、特別教室等とする。)
- 2. 図書室、保健室
- 3. 職員室

また、「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」において、特別教室の 種類は、次の通りとされています。

<sup>※「</sup>最大教室数」は、令和6年4月現在、普通教室として使用可能な教室数。また、通常学級数が最大教室数を超える学校は、特別教室(図書室、図工室等)を一時的に普通教室として使用する等の対応を行っている。

#### 図表 特別教室の種類

学校の種類	特別教室の種類					
小学校	理科教室、生活教室、音楽教室、図画工作教室、家庭教室、外国語教室、 視聴覚教室、コンピュータ教室、図書室、特別活動室、教育相談室					
中学校	理科教室、音楽教室、美術教室、技術教室、家庭教室、外国語教室、 視聴覚教室、コンピュータ教室、図書室、特別活動室、教育相談室、 進路資料・指導室					

市立小学校の特別教室等については、児童数の増加等により普通教室を確保するため、教育相談室、プレイルーム、児童会室等が確保できないことから、他の教室と兼用している学校もあります。

図表 小学校の特別教室等の状況

学校名 (学級数)	特 別 教室数	内容
八條小 (15)	12	音楽室・図工室・図書室(2)・家庭科室・理科室・コンピューター室 生活科室・少人数指導教室・児童会室・外国語教室・さわやか相談室
潮止小 (29)	10	音楽室(2)・図工室・図書室・家庭科室・理科室(2)・日本語教室 視聴覚室・教育相談室
八幡小 (16)	13	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・生活科室・児童会室 さわやか相談室・通級教室(3)・日本語教室・算数教室
大曽根小 (21)	80	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・コンピューター室 算数教室・通級教室
松之木小 (15)	10	音楽室・図工室・図書室(2)・家庭科室・理科室・コンピューター室 生活科室・日本語教室・教育相談室
中川小 (14)	9	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・コンピューター室 教育相談室・日本語教室・児童会室
八條北小 (7)	16	音楽室・図工室・図書室(2)・家庭科室・理科室・コンピューター室 生活科室・児童会室・教育相談室(2)・少人数指導教室(4)・外国語教室
大瀬小 (33)	6	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・コンピューター室
大原小 (21)	9	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・コンピューター室 算数教室・通級教室・教育相談室
柳之宮小 (9)	13	音楽室・図工室・図書室・家庭科室・理科室・コンピューター室 生活科室・児童会室・算数教室・教育相談室・少人数指導教室(3)
新設小	確認中	確認中

<sup>※「</sup>学級数」は、令和7年5月1日現在の学級数(特別支援学級を含む)。

市立中学校においても、生徒数の増加等により普通教室を確保するため、一部の特別教室が不足していたり、他の教室と兼用していたりする学校もあります。

特に、八幡中学校や潮止中学校では、調理室と被服室を兼ねた家庭科室が設置され、理科室、音楽室はそれぞれ 1 教室しかなく、教育活動に支障を来たしています。また、準備室も十分な広さが確保されていないため、備品や教材等を教室内に置かざるを得ない状況となっています。

特に、潮止中学校では南部地区の開発に伴い、生徒数が急増し教室が不足したため、平成 27年度に生徒会室、進路指導室を普通教室に転用しています。大規模校として建設されていないため、通常学級数 16 に対して特別教室が8室と、他の中学校と比較して、音楽室、美術室、理科室などの特別教室の数が十分とは言えない状況にあります。

<sup>※</sup>プレイルーム:特別支援教室と一体的又は近接して設置される。

図表 中学校の特別教室等の状況

学校名 (学級数)	特 別 教室数	内容
八潮中 (18)	19	音楽室(2)・美術室(2)・図書室・理科室(2)・コンピューター室 技術室(2)・調理室・被服室 少人数教室(5)・さわやか相談室・教育相談室
大原中 (19)	23	音楽室(2)・美術室・図書室・理科室(2)・コンピューター室 技術室(2)・調理室・被服室 生徒会室・教育相談室(3)・さわやか相談室・少人数教室(7)
八條中 (5)	21	音楽室・美術室(2)・図書室(2)・理科室(2)・コンピューター室 技術室・調理室・被服室 教育相談室・さわやか相談室・少人数教室(8)
八幡中 (12)	13	音楽室・美術室・図書室・理科室・コンピューター室 技術室・家庭科室 生徒会室・進路相談室・さわやか相談室・少人数教室(3)
潮止中 (15)	8	音楽室・美術室・図書室・理科室・コンピューター室 技術室・家庭科室・さわやか相談室

<sup>※「</sup>学級数」は、令和7年5月1日現在の学級数(特別支援学級を含む)。

#### ③図書室(学校図書館)の状況

図書室(学校図書館)は、1 学級相当以上の机及び椅子を配置し、かつ、児童数等に応じた図書室用の家具等を利用しやすく配置することができる面積、形状とすることとされています。

しかし、大曽根小学校、中川小学校、八條北小学校、柳之宮小学校、潮止中学校については、 普通教室の同程度の広さの図書室に書架及び閲覧箇所が配備され、また、その他の多くの小中学 校においても十分な広さが確保されていません。

また、蔵書数については、文部科学省が公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準を学級数により定めています。令和7年度現在、すべての小中学校において、学校図書館図書標準を上回る蔵書を有しています。

図表 図書室の面積・蔵書数

学校名	通常の 学級数	図書室面積 (㎡)	蔵書数 (冊)	学校図書館 図書標準 (冊)	学校名	普通 学級数	図書室面積 (㎡)	蔵書数 (冊)	学校図書館 図書標準 (冊)
八條小	12	124.8	10,013	7,960	八條北小	6	63.0	6,328	5,080
潮止小	23	124.8	12,525	11,360	大瀬小	29	124.0	13,288	12,560
八幡小	13	94.5	10,750	8,360	大原小	19	126.0	12,131	10,560
大曽根小	18	67.5	10,997	10,360	柳之宮小	7	63.0	7,921	5,560
松之木小	12	126.4	14,205	7,960	新設小	_			_
中川小	11	64.0	8,409	7,480	平均值	_	97.8	10,657	_

学校名	通常の 学級数	図書室面積 (㎡)	蔵書数 (冊)	学校図書館 図書標準 (冊)	学校名	普通 学級数	図書室面積 (㎡)	蔵書数 (冊)	学校図書館 図書標準 (冊)
八潮中	16	95.6	13,529	12,640	八幡中	10	90.0	18,142	9,600
大原中	15	137.7	14,392	12,160	潮止中	12	75.0	12,578	10,720
八條中	3	144.0	7,736	5,440	平均值		108.5	13,275	_

<sup>※</sup>小学校の「平均値」は、新設小を除く10校の平均値。

<sup>※「</sup>通常の学級数」は、令和7年5月1日現在の学級数。

<sup>※「</sup>蔵書数」は、令和6年度末現在の蔵書数。

<sup>※「</sup>学校図書館図書標準」は、令和7年5月1日現在の学級数に基づき算出。

#### ④運動場(校庭)・体育館(屋内運動場)の状況

運動場(校庭)は、屋外で行う体育や運動会のほか、休み時間の児童生徒の遊び場、クラブ活動などで使用する場です。

小学校の運動場面積は、平均で 7,122 ㎡ですが、児童一人当たりの面積でみると、最も狭い 潮止小学校と最も広い八條北小学校では 10 倍以上の開きがあります。

中学校では、南部地区の大原中学校、潮止中学校が、他の中学校の運動場面積よりも狭くなっています。

体育館(屋内運動場)は、教科体育、体育的行事、クラブ活動及び学校開放における各種活動、 儀式的行事、学芸的行事、各種集会、児童の学習・研修成果の発表等に使用する場です。

小学校の体育館面積は、児童数の大小には関係なく、概ね750㎡前後となっています。

一方、中学校では、八潮中学校、大原中学校の体育館面積は、他の3校の約2倍以上になっています。また、生徒一人当たりの面積を見ても、八幡中学校、潮止中学校は非常に狭く、入学式・卒業式、全校生徒が参加する行事や部活動等に支障が出ています。

図表 運動場面積

学校名	児童数 (人)	運動場面積 (㎡)	1人当たり (m <sup>2</sup> /人)	学校名	児童数 (人)	運動場面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)
八條小	264	6,648	25.18	八條北小	73	8,697	119.14
潮止小	708	5,828	8.23	大瀬小	883	7,427	8.41
八幡小	399	4,761	11.93	大原小	533	9,217	17.29
大曽根小	581	9,300	16.01	柳之宮小	176	6,427	36.52
松之木小	349	6,455	18.50	新設小		_	
中川小	284	6,457	22.74	平均値	425	7,122	28.39
学校名	生徒数(人)	運動場面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)	学校名	生徒数(人)	運動場面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)
八潮中	560	10,598	18.93	八幡中	332	11,560	34.82
大原中	595	9,671	16.25	潮止中	459	10,194	22.21
八條中	112	15,705	140.22	平均値	412	11,546	46.49

<sup>※</sup>小学校の「平均値」は、新設小を除く10校の平均値。

#### 図表 体育館面積

学校名	児童数(人)	体育館面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)	学校名	児童数 (人)	体育館面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)
八條小	264	721	2.73	八條北小	73	766	10.49
潮止小	708	813	1.15	大瀬小	883	742	0.84
八幡小	399	738	1.85	大原小	533	760	1.43
大曽根小	581	738	1.27	柳之宮小	176	789	4.48
松之木小	349	742	2.13	新設小			
中川小	284	683	2.40	平均値	425	749	3
学校名	生徒数(人)	体育館面積 (㎡)	1人当たり (m <sup>2</sup> /人)	学校名	生徒数(人)	体育館面積 (㎡)	1人当たり (㎡/人)
八潮中	560	1,541	2.75	八幡中	332	857	2.58
大原中	595	2,835	4.76	潮止中	459	893	1.95
八條中	112	851	7.60	平均值	412	1,395	3.93

<sup>※</sup>小学校の「平均値」は、新設小を除く10校の平均値。

<sup>※「</sup>児童数」、「生徒数」は、令和7年5月1日現在の児童数、生徒数(特別支援学級を含む)。

<sup>※「</sup>児童数」、「生徒数」は、令和7年5月1日現在の児童数、生徒数(特別支援学級を含む)。

#### ⑤職員室の状況

松之木小学校、大瀬小学校、大原小学校、八幡中学校、潮止中学校では、職員一人当たりの職員室面積も狭く、教職員一人ひとりに机を割り当てられない、通路が確保できない等の状況が見られる学校もあります。

図表 職員室面積・教職員数

学校名	職員室面積	李	教職員数(人)				
子仪石	(m²)	定数	定数外	計	1人当たり (㎡/人)		
八條小	94.8	23	0	23	4.1		
潮止小	187.2	39	3	42	4.5		
八幡小	94.5	25	3	28	3.4		
大曽根小	137.0	28	2	30	4.6		
松之木小	96.0	23	1	24	4.0		
中川小	100.5	20	2	22	4.6		
八條北小	105.8	13	1	14	7.6		
大瀬小	124.1	43	2	45	2.8		
大原小	99.3	29	2	31	3.2		
柳之宮小	100.4	14	2	16	6.3		
新設小	_	_	_	_			
小学校計	1,139.6	257	18	234	_		
小学校平均	114.0	25.7	1.8	23.4	4.5		
八潮中	127.5	32	4	36	3.5		
大原中	202.5	33	3	36	5.6		
八條中	108.0	14	1	15	7.2		
八幡中	108.0	23	3	26	4.2		
潮止中	108.0	27	2	29	3.7		
中学校計	654.0	129	13	143			
中学校平均	130.8	25.8	2.6	28.6	4.8		
小中学校計	1,793.6	386	31	377	_		
小中学校平均	119.6	25.7	2.1	27.8	4.6		

<sup>※「</sup>教職員数」は、県費負担の教職員であり、市費負担の教職員は含まれていない。

#### ⑥その他施設

その他の学校施設としては、保健室、進路指導室、教材室、児童会室・生徒会室、研修室等がありますが、これらの部屋が確保されていない、または確保されていても十分な広さがなく、入りきらない教材、備品等は他の部屋等に分散して収納されている学校もあります。

部室棟がない中学校(大原中学校、八幡中学校)では、部活動で用具・器具等の置き場に苦慮しています。

#### ⑦これからの教育に必要とされる小中学校の施設

「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」の最終報告によれば、これからの学校施設は、新しい時代の学びを実現していくことを基本とし、それらを具体化する施設環境を創造していく必要があります。

同報告では、新しい時代の学びを実現する学校施設のキーコンセプトを「"Schools for the Future"「未来思考」で実空間の価値を捉え直し、学校施設全体を学びの場として創造する」と設定し、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現する」「新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現する」「地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現する」「子供たちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現する」「脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現する」の5つの姿の方向性を示しています。

その実現に向けて、例えば以下のような施設整備を図ることが考えられます。

図表 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

	方向性	施設のイメージ
学び	個別最適な学びと協働 的な学びの一体的な充 実に向け、柔軟で創造 的な学習空間を実現	●1人1台端末環境等に対応した机を配置し、多様な学習を展開できる教室環境の整備 ●個別学習や少人数学習など柔軟に対応できる多目的スペース、学習支援、教育相談等の環境整備 ●教職員のコミュニケーション・リフレッシュの場(ラウンジ)、映像編集空間(スタジオ)の整備
生活	新しい生活様式を踏ま え、健やかな学習・生 活空間を実現	●居場所となる温かみのあるリビング空間(小教室・コーナー、室内への木材利用) ●空調設備の整備、トイレの洋式化・乾式化、手洗い設備の非接触化
共創	地域や社会と連携・協働し、ともに創造する 共創空間を実現	●地域や社会と連携・協働していく活動・交流拠点として「共創空間」を創出 ●地域の実情等に応じた他の公共施設等との複合化・共用化等
安全	子供たちの生命を守り 抜く、安全・安心な教 育環境を実現	●老朽化対策等により、安全・安心な教育環境を確保 ●避難所として自家発電・情報通信設備、バリアフリー、水害対策 等の防災機能を強化
環境	脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現	●屋根や外壁の高断熱化や高効率照明などの省エネルギー化、太陽 光発電設備の導入の促進により、ZEBを推進 ●環境や地域との共生の観点から学校における木材利用(木造化、 室内利用)を推進

出典:学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り 方について」最終報告

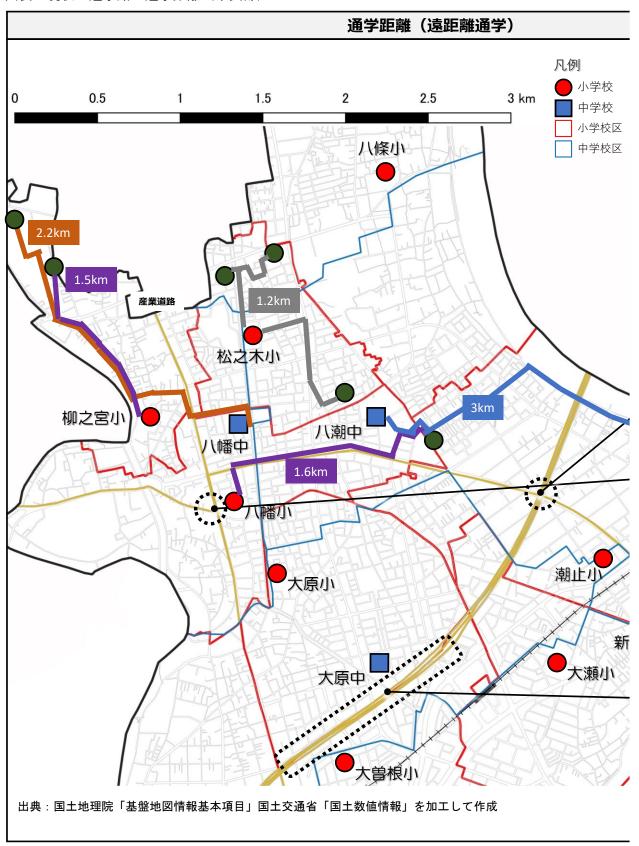
#### 3. 通学路•通学距離

現状の市立小中学校の通学路・通学距離は、以下に示す通りとなっています。

図表 現状の通学路・通学距離(北部)



図表 現状の通学路・通学距離 (中央部)



# 緊急輸送道路 遠距離通学児童・生徒 中学校予定地 公戸草加線

#### 実態·課題等

#### 【通学距離】

- 松之木小学校の遠距離
  通学は最長で約
  - 1.2km。歩道が未整備 の道路が多い。
- 八潮中学校の遠距離通 学は最長約3km。基本 的に歩道が整備されてお り、交差点も信号が多い。 令和元年度から一部自 転車通学を認めている。
- <u>八幡小学校の遠距離通</u> 学は最長で約1.6km。 学校周辺及び児童自宅 付近以外は歩道が整備 されている。
- 柳之宮小学校の遠距離通学は最長で約
  - 1.5km。学校の周辺以 外は基本的に歩道が整 備されている。
- 八幡中学校の遠距離通 学は最長で約2.2km。
- 八幡小学校、柳之宮小学校、八幡中学校への 通学では、車の交通量 の多い産業道路を横断 する必要のある児童生 徒もいる。



けやき通りと県道八潮三郷線の交差点:児童は歩道橋により通学する。



産業道路(県道越谷八潮線)と主要地方道松戸草加線の交差点:交通量は多い。



県道八潮三郷線:交通量が多く、横断できる場所は少ない。

図表 現状の通学路・通学距離(南部)



# 実態·課題等 ●小学校の遠距離通学児 緊急輸送道路 **童で最も遠い**のは、<u>大曽</u> 遠距離通学児童・生徒 根小学校と大瀬小学校で、 それぞれ**約1.8km**。 ●潮止小学校及び大曽根 **小学校、大瀬小学校**の遠 距離通学児童は、**首都高** <u>やつくばエクスプレスを横</u> **切る必要**がある。 つくばエクスプレス 首都高速6号線高架下:歩道橋により通学。 ●中川小学校は最もコンパ クトな通学区域となってい る。 7km ●中学校の遠距離通学生 **徒で最も遠い**のは、<u>潮止</u> <u>中学校の約2.7km</u>で、<u>松</u> 戸草加線を横断する必要 がある。 松戸草加線 新中川橋·伊勢野交差点 産業道路(県道越谷八潮線)と首都高速6号線交差点:歩道橋によ り通学。

#### 4. 開発動向

つくばエクスプレス開通以後、八潮駅周辺では土地区画整理事業の進捗等により、市の人口動 向に特に大きな影響を与えていることから、今後の開発動向について調査し、整理しました。そ の結果は、下記の通りです。

#### (1) 北部

北部における開発動向は、下記の通りとなっています。

#### 図表 北部の開発動向

- ・ 開発は、市街化調整区域のため、住宅開発に関連する計画はなく、人口の増加は見込めない。
- ・ (仮称)外環八潮パーキングエリア、(仮称)外環八潮スマート IC の整備に向けた検討が 進められており、交通量の増加等、通学環境への影響が懸念される。
- ・北部拠点まちづくり推進地区においては、令和7年3月31日に、市と協働してまちづく りを進める事業者と「八潮市北部拠点まちづくり推進地区の開発に関するパートナー協定」 を締結、「生活環境や教育環境に配慮した緑豊かな産業拠点づくり」を目標に、流通業務施 設や商業施設等の立地を図ることとしている。
- ・ 令和 6 年 3 月に「(仮称) 道の駅やしお基本構想」を策定。市内外の人が訪れる魅力的な「交流・活動の拠点」を目指すこととしている。

#### (2)中央部

中央部における開発動向は、下記の通りとなっています。

#### 図表 中央部の開発動向

- ・一部土地区画整理事業(鶴ケ曽根・二丁目、西袋上馬場)を除き、開発計画等はない。
- · UR 八潮伊草団地は分譲住宅のため、新たに住民が大きく流入する動きはない。

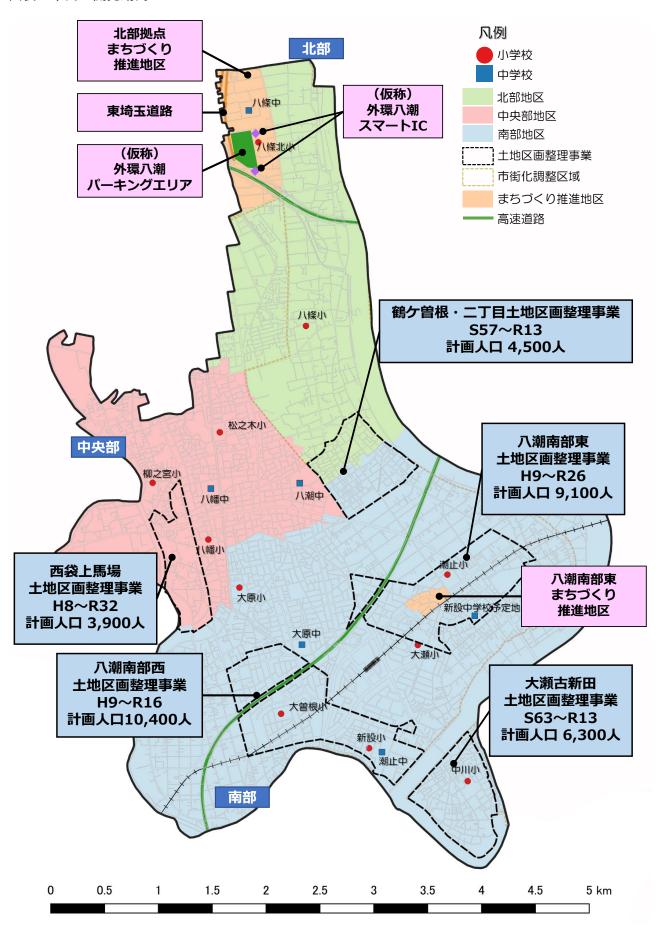
#### (3)南部

南部における開発動向は、下記の通りとなっています。

#### 図表 南部の開発動向

- 南部中央土地区画整理事業が事業完了。
- ・3つの土地区画整理事業(大瀬古新田、南部東、南部西)が進行中。239.5ha、計画人口 25,800人。
- ・大型の住宅開発計画がすべて南部の八潮駅周辺に集中。
- ・戸建の住宅開発は南部東地区と南部西地区において増加。

図表 市内の開発動向



#### 5. 現状と課題のまとめ

#### ○北部(八條小学校・八條北小学校・八條中学校)

- ・ 八條小学校は、今後 10 年程度ですべての学年が 1 学年・1 学級の状態となる可能性がある。また、最大教室数と学級数の乖離幅が広く、教室数に大きな余裕がある。
- ・ 八條北小学校は、すべての学年で 1 学年・1 学級の状態が継続すると見込まれ、早ければ、2031年から複式学級が発生する恐れがある。
- ・ 八條中学校は、すべての学年で1学年・1学級の状態が継続すると見込まれる。

#### 〇中央部(八幡小学校・松之木小学校・柳之宮小学校・八潮中学校・八幡中学校)

- ・ 八幡小学校は、最大教室数と学級数の乖離幅が広く、教室数に大きな余裕がある。また、一時的 に 1 学年・1 学級の状態となる学年が発生する可能性がある。
- ・ 松之木小学校は、教職員一人当たりの職員室面積が狭い。また、将来的に 1 学年・1 学級の状態となる可能性がある。
- ・ 柳之宮小学校は、すべての学年で1学年・1学級の状態が継続すると見込まれる。
- ・ 八幡中学校は、教職員一人当たりの職員室面積が狭い。また、体育館が生徒数に比して狭く、入 学式・卒業式や全校生徒が参加する行事、部活動等に支障が出ている。

# ○南部(潮止小学校・大曽根小学校・中川小学校・大瀬小学校・大原小学校・大原中学校・潮止中学校)

- ・ 中川小学校は、一時的に1学年・1学級の状態となる学年が発生する可能性がある。
- ・ 大原小学校は、教職員一人当たりの職員室面積が狭い。
- ・ 大瀬小学校は、新設小学校の開校前は教室不足が発生する可能性があるが、新設小学校の開校 後、当面は教室不足が発生しないと見込まれる。
- ・ 潮止中学校は、数年で教室不足が発生する恐れがある。また、特別教室が不足しており、教育活動に支障をきたしているほか、教職員一人当たりの職員室面積が狭い、図書室の蔵書数が少ない、体育館が生徒数に比して狭く、入学式・卒業式や全校生徒が参加する行事、部活動等に支障が出ている、などの課題がある。